

TDB景気動向調査(中国ブロック・概要)

—2026年5月調査—

2026年6月3日

景気DI=39.3		前月比横ばい	前月から横ばい
景気DI	『中国』の景気DIは39.3で前月から横ばいとなり、2カ月連続で40を下回った。「鳥取」「岡山」「広島」は3カ月連続の悪化。「島根」「山口」はそれぞれ3カ月ぶりに改善したものの、「全国」(41.6)を上回った県はなかった。「山口」(40.1)以外の4県が40を下回った。全国10ブロック別の順位は8位で、前月と同順位だった。		
規模別DI	「大企業」は前月比0.1ポイント増の44.2、「中小企業」は38.6で横ばい、うち「小規模企業」は0.3ポイント減の37.4となり、規模によって受ける影響の違いが表れた。「小規模企業」の悪化は3カ月連続。「大企業」と「中小企業」の格差は5.6で、4カ月連続の拡大となった。格差が5ポイント台となったのは3カ月連続。		
業界別DI	5業界が悪化、4業界が改善となった(その他を除く)。『運輸・倉庫』(36.2)は前月から0.2ポイント改善したものの、3カ月連続で業界別で最も低かった。『不動産』(38.0)、『建設』(37.9)、『卸売』(37.6)は3カ月連続の悪化となった。『サービス』(44.5)は40台を維持しているものの、6カ月連続の悪化。一方、『製造』(39.2)、『小売』(36.8)はそれぞれ改善したものの、前月に続き30台にとどまった。		
先行き見通しDI	「3カ月後」は前月比0.2ポイント増の39.5と改善したものの、「6カ月後」は同0.4ポイント減の40.2、「1年後」は同1.4ポイント減の42.2で、それぞれ3カ月連続で悪化。業界別では、『建設』『不動産』『小売』が3指標とも悪化、なかでも『不動産』は3指標すべてが30台に低下した。		
概況	『中国』の景気DIは、4年ぶりに40を下回った前月から横ばいとなった。全国10ブロック別の順位も8位で横ばい。県別では「鳥取」「岡山」「広島」が3カ月連続の悪化となった。業界別では、中東情勢の緊迫化を受けて苦慮する声が多数あがった『建設』『不動産』が3カ月連続の悪化となり、先行き見通しも3指標がそろって悪化した。中東情勢はインバウンドへも影響がみられるなど広範におよび、従来の物価高や人手不足の影響もあって、先行きの不透明感はより一層強まっている。		

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
鳥取	38	(24)	53	40.5	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	38.1	▲0.4	39.6	40.9	42.5
島根	27	(30)	95	47.0	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	39.5	0.4	38.9	38.6	41.2
岡山	31	(14)	148	38.9	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	39.1	▲0.9	40.1	40.4	41.3
広島	30	(20)	233	42.4	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	39.3	▲0.1	38.8	39.7	41.8
山口	22	(27)	115	36.2	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	40.1	1.3	40.3	41.7	44.6
中国	8	(6)	644	40.8	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	39.2	0.0	39.5	40.2	42.2
全国			10,521	46.2	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	41.6	0.1	41.6	42.0	43.7
格差(中国-全国)					▲1.2	▲1.8	▲1.5	▲1.2	▲1.3	▲1.2	▲0.8	▲0.9	▲1.8	▲1.0	▲1.4	▲2.2	▲2.3	▲0.1	▲2.1	▲1.8	▲1.5

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

※「格差(中国-全国)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【業界別景気DI】

	回答数	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
農・林・水産	8	50.0	55.0	41.7	50.0	50.0	56.7	54.2	53.0	45.0	48.5	45.0	45.0	43.8	▲1.2	41.7	41.7	41.7
金融	7	37.0	37.5	39.6	38.3	45.2	37.5	42.6	45.0	40.9	38.3	42.6	41.7	47.6	5.9	40.5	35.7	33.3
建設	94	40.5	40.2	40.1	42.5	42.9	43.9	44.9	43.1	40.8	43.8	42.2	38.9	37.9	▲1.0	38.7	37.9	40.1
不動産	18	45.8	43.5	42.2	42.9	42.6	46.5	43.5	44.1	45.6	46.3	40.8	39.2	38.0	▲1.2	36.1	32.4	35.2
製造	169	36.2	36.7	38.3	39.0	38.3	40.3	39.7	40.5	39.9	41.9	39.5	37.8	39.2	1.4	39.2	41.5	44.2
卸売	145	43.3	40.4	41.6	41.4	42.1	42.4	43.2	42.4	41.4	43.0	40.1	38.2	37.6	▲0.6	37.8	39.7	43.2
小売	63	40.3	39.4	39.1	40.8	39.3	39.9	38.2	41.8	38.6	38.8	42.9	36.3	36.8	0.5	36.8	37.3	38.6
運輸・倉庫	23	38.2	44.6	41.4	36.9	40.0	38.7	45.8	43.5	43.2	46.3	38.5	36.0	36.2	0.2	37.0	37.7	42.0
サービス	115	47.8	47.3	47.7	48.2	48.0	47.0	49.6	49.3	47.3	47.0	45.8	45.5	44.5	▲1.0	45.1	44.2	43.6
その他	2	41.7	25.0	33.3	33.3	33.3	50.0	41.7	50.0	33.3	33.3	41.7	33.3	▲0.8	33.3	33.3	25.0	

【規模別景気DI】

	回答数	(%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
大企業	83	12.9	42.9	44.1	45.6	46.6	45.4	45.5	47.4	47.2	45.6	47.2	46.1	44.1	44.2	0.1	42.8	43.8	45.2
中小企業	561	87.1	41.2	40.4	40.6	41.4	41.6	42.3	42.7	42.9	41.4	42.6	40.8	38.6	38.6	0.0	39.0	39.6	41.7
(うち小規模)	211	32.8	39.7	39.4	38.3	40.6	40.2	41.5	41.7	41.4	39.6	42.1	39.1	37.7	37.4	▲0.3	37.4	37.8	39.3
格差(大企業-中小企業)			1.7	3.7	5.0	5.2	3.8	3.2	4.7	4.3	4.2	4.6	5.3	5.5	5.6	0.1	3.8	4.2	3.5

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

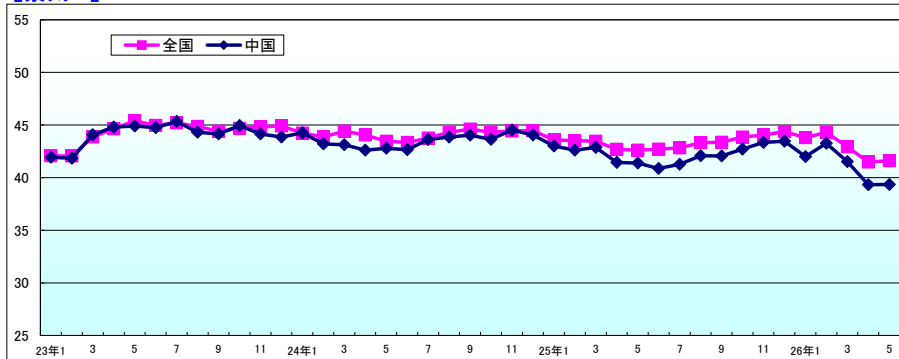
【調査概要】

期間	2026年5月18日～5月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
1,580社	644社	40.8%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 広島支店
〒730-0037 広島市中区中町7-41
広島三栄ビル5F
TEL 082-241-5281(代)

【景気DI】

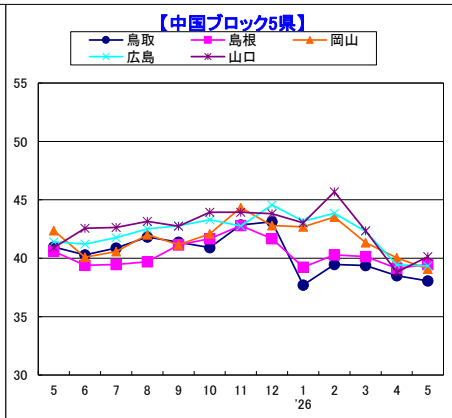
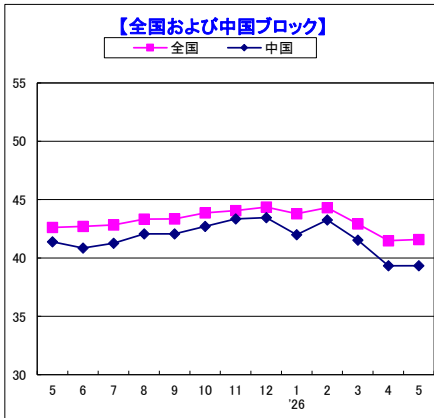


TDB景気動向調査(中国ブロック・広島県)

—2026年5月調査—

2026年6月3日

景気DI=39.3 前月比 ▲0.1 3カ月連続で悪化	
景気DI	「広島」の景気DIは前月比0.1ポイント減の39.3で、3カ月連続で悪化した。40を割り込むのは2カ月連続。前年同月比では2.1ポイント低下。「全国」(41.6)より2.3ポイント低く、5カ月連続で「全国」を下回った。中国5県では、「山口」「島根」について3番目。都道府県別の順位は前月の28位から30位にダウンした。
規模別DI	「大企業」は前月比2.4ポイント増の48.0で、2カ月ぶりに改善した。「中小企業」は0.4ポイント減の37.9、うち「小規模企業」は1.1ポイント減の37.0で、それぞれ3カ月連続で悪化し、規模によって受ける影響の違いが表れた。「大企業」と「中小企業」の格差は10.1となり、3カ月連続で拡大。格差が10を超えるのは、2002年5月の調査開始以降で初となる。
業界別DI	5業界が改善、4業界が悪化した(その他を除く)。『小売』(40.4)、『運輸・倉庫』(38.3)はそれぞれ5ポイント台の改善となった。『運輸・倉庫』の改善は6カ月ぶり。一方、『製造』(39.5)、『建設』(37.4)、『卸売』(36.7)はそれぞれ3カ月連続の悪化となった。『サービス』(40.9)は2カ月ぶりに悪化した。
先行き見通しDI	「3カ月後」は前月比0.4ポイント減の38.8、「6カ月後」は1.4ポイント減の39.7、「1年後」は2.6ポイント減の41.8となり、それぞれ3カ月連続で悪化した。業界別では『農・林・水産』『建設』『不動産』『サービス』が3指標とも悪化し、規模別では「中小企業」、うち「小規模企業」が3指標とも悪化した。
概況	「広島」の景気DIは、3カ月連続で悪化し、2カ月連続で40を下回った。全国順位も30位に後退した。業界別では、中東情勢の緊迫化を受けて苦慮する声が多数あがった『建設』が3カ月連続の悪化となり、先行き見通しも3指標がそろって悪化した。規模別でも規模によって受ける影響の違いが表れた。中東情勢はインバウンドへも影響がみられるなど広範におよび、従来の物価高や人手不足の影響もあって、先行きの不透明感はより一層強まっている。



【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数 (%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
鳥取	38	(24)	53 40.5	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	38.2	▲0.4	39.6	40.9	42.5
島根	27	(30)	95 47.0	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	39.5	0.4	38.9	38.6	41.2
岡山	31	(14)	148 38.9	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	39.1	▲0.9	40.1	40.4	41.3
広島	30	(20)	233 42.4	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	39.3	▲0.1	38.8	39.7	41.8
山口	22	(27)	115 36.2	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	40.1	1.3	40.3	41.7	44.6
中国	8	(6)	644 40.8	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	39.3	0.0	39.5	40.2	42.2
全国			10,521 46.2	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	41.6	0.1	41.6	42.0	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(広島県)】

	回答数	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
農・林・水産	1	75.0	83.3	50.0	75.0	75.0	75.0	75.0	83.3	75.0	58.3	50.0	66.7	16.7	50.0	16.7	16.7	
金融	3	27.8	41.7	50.0	43.3	44.4	44.4	45.8	46.7	37.5	45.8	41.7	50.0	8.3	38.9	38.9	33.3	
建設	29	37.2	39.1	36.7	39.4	39.9	46.2	43.2	40.6	39.1	45.6	42.5	40.9	37.4	▲3.5	37.9	36.8	39.1
不動産	6	50.0	47.9	50.0	48.1	50.0	50.0	47.9	50.0	50.0	55.6	45.2	39.6	47.2	7.6	44.4	36.1	41.7
製造	59	38.3	38.1	40.3	41.5	40.9	41.9	41.3	43.2	42.0	42.5	42.0	40.1	39.5	▲0.6	38.7	41.2	44.6
卸売	54	42.4	40.8	42.2	41.8	43.4	41.2	42.1	42.2	41.7	43.3	41.5	38.2	36.7	▲1.5	37.0	39.5	43.2
小売	26	41.1	39.3	39.7	41.1	39.1	43.1	37.4	45.8	42.7	39.2	45.1	34.5	40.4	5.9	39.7	39.1	40.4
運輸・倉庫	10	37.5	41.7	42.3	36.4	38.9	37.5	45.8	44.9	43.9	42.4	35.2	33.3	38.3	5.0	38.3	40.0	45.0
サービス	44	45.7	45.6	45.8	46.1	46.6	45.6	45.6	48.9	46.6	46.3	42.2	43.0	40.9	▲2.1	40.5	41.3	40.2
その他	1	50.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	50.0	50.0	50.0	33.3	33.3	50.0	33.3	▲16.7	33.3	33.3	16.7

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(広島県)】

	回答数 (%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
大企業	34 14.6	44.4	44.9	48.1	48.2	46.8	47.6	47.4	49.5	47.7	46.5	48.1	45.6	48.0	2.4	43.6	44.1	44.6
中小企業	199 85.4	40.9	40.6	40.7	41.6	42.1	42.6	41.9	43.8	42.4	43.4	41.3	38.3	37.9	▲0.4	38.0	38.9	41.4
(うち小規模)	73 31.3	40.0	41.8	39.3	42.9	41.4	42.9	41.3	42.4	40.7	44.1	41.1	38.1	37.0	▲1.1	35.8	36.1	38.6
格差(大企業-中小企業)		3.5	4.3	7.4	6.6	4.7	5.0	5.5	5.7	5.3	3.1	6.8	7.3	10.1	2.8	5.6	5.2	3.2

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(広島県)】

期間	2026年5月18日～5月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
549社	233社	42.4%

【お問い合わせ先】

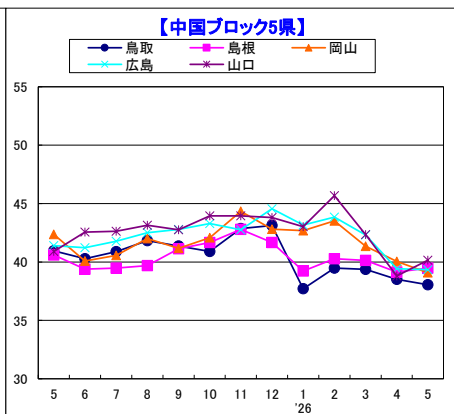
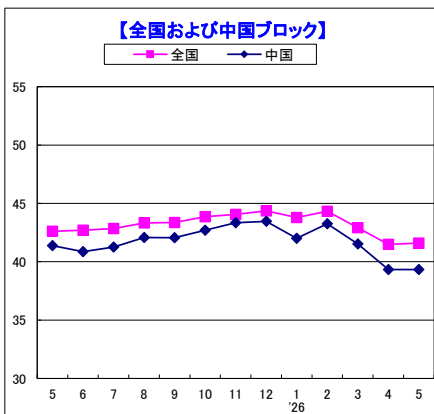
株式会社帝国データバンク 広島支店
〒730-0037 広島市中区中町7-41
広島三栄ビル5F
TEL 082-241-5281(代)

TDB景気動向調査(中国ブロック・鳥取県)

—2026年5月調査—

2026年6月3日

景気DI=38.1 前月比 ▲0.4 3カ月連続悪化	
景気DI	「鳥取」は前月比0.4ポイント減の38.1となった。悪化は3カ月連続。『中国』は前月並みの39.3となった。一方で『全国』は前月比0.1ポイント増の41.6となった。「鳥取」の全国順位は前月から1ランクダウンの38位となった。
規模別DI	「大企業」は3カ月連続悪化し前月比4.2ポイント減の33.3となったほか、「中小企業」も同0.4ポイント減となった。一方で「うち小規模」は2カ月連続改善し44.9となった。企業間格差は2カ月連続逆転現象となり、規模が大きいほど厳しい結果となった。
業界別DI	前月から改善したのは『金融』、『建設』、『卸売』の3業界で、『製造』、『小売』、『サービス』の3業界は前月から悪化した。『製造』は悪化幅が大きく37.5となったほか、『卸売』、『小売』も30台と厳しさがみられる。物価高を理由とした声が多く聞かれた。
先行き見通しDI	「3カ月後」は前月比1.2ポイント減の39.6、「6カ月後」は同0.1ポイント増の40.9、「1年後」は同1.1ポイント増の42.5となり、「3カ月後」のみ前月から悪化した。先行きは徐々に改善する見通しを示しているものの、改善幅は小幅で先行きを不安視する声が多かった。
概況	「鳥取」の景気DIは3カ月連続悪化し、5カ月連続で『中国』で最も低かった。業界別にみれば、『卸売』が最も低く、『製造』、『小売』も30台となったが、悪化要因として「中東情勢により原材料不足とさらなる物価高（製造、中小企業）など、価格転嫁が追い付かない状況がうかがえる。また、景気状況に対して敏感に反応する大企業が3カ月連続で悪化したことは大きな懸念であり、今後は中小企業に影響がでてくる可能性は否めないほか、長引く中東情勢の悪化や人手不足、金利の上昇なども勘案すれば、先行きの不透明性が増している。



【県別景気DI】

順位	(前年同月順位)	回答数 (%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
鳥取	38 (24)	53 40.5	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	38.1	▲0.4	39.6	40.9	42.5
鳥根	27 (30)	95 47.0	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	39.5	0.4	38.9	38.6	41.2
岡山	31 (14)	148 38.9	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	39.1	▲0.9	40.1	40.4	41.3
広島	30 (20)	233 42.4	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	39.3	▲0.1	38.8	39.7	41.8
山口	22 (27)	115 36.2	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	40.1	1.3	40.3	41.7	44.6
中国	8 (6)	644 40.8	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	39.3	0.0	39.5	40.2	42.2
全国		10,521 46.2	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	41.6	0.1	41.6	42.0	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(鳥取県)】

回答数	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
農・林・水産	0	33.3	33.3	33.3				83.3	50.0	33.3		33.3						
金融	2	44.4	33.3	33.3	33.3	41.7	27.8	38.9	44.4	38.9	33.3	44.4	50.0	58.3	8.3	50.0	41.7	41.7
建設	6	45.8	39.6	41.7	47.6	55.6	47.9	45.8	43.8	33.3	33.3	37.5	35.4	41.7	6.3	44.4	47.2	47.2
不動産	1	50.0	66.7	66.7	50.0	66.7	58.3	66.7	66.7	66.7	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	33.3	50.0	50.0
製造	16	36.7	41.2	40.0	35.6	36.7	38.9	36.9	39.8	34.4	43.1	40.0	41.7	37.5	▲4.2	39.6	38.5	40.6
卸売	10	38.5	38.5	36.1	40.0	38.9	38.3	38.9	43.6	35.7	34.8	33.3	30.8	31.7	0.9	35.0	36.7	45.0
小売	10	37.5	45.2	44.4	38.1	35.0	37.0	37.0	40.9	37.5	38.3	38.3	35.0	33.3	▲1.7	35.0	40.0	38.3
運輸・倉庫	1	33.3	33.3	33.3	50.0	33.3	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0
サービス	7	50.0	41.7	47.6	51.9	48.1	45.2	54.8	47.6	47.6	42.9	45.2	47.2	42.9	▲4.3	45.2	45.2	42.9
その他	0	16.7																

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していません

【規模別景気DI(鳥取県)】

回答数 (%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後	
大企業	2 3.8	33.3	38.9	44.4	38.9	38.9	44.4	45.8	50.0	41.7	46.7	41.7	37.5	33.3	▲4.2	33.3	33.3	33.3
中小企業	51 96.2	41.5	40.4	40.7	42.0	41.5	40.7	42.6	42.5	37.4	38.8	39.2	38.6	38.2	▲0.4	39.9	41.2	42.8
(うち小規模)	13 24.5	45.2	43.8	48.6	45.6	48.8	46.4	47.6	45.8	38.9	44.0	41.2	41.7	44.9	3.2	43.6	44.9	43.6
格差(大企業-中小企業)		▲8.2	▲1.5	3.7	▲3.1	▲2.6	3.7	3.2	7.5	4.3	7.9	2.5	▲1.1	▲4.9	▲3.8	▲6.6	▲7.9	▲9.5

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(鳥取県)】

期間	2026年5月18日～5月31日
方法	インターネット調査
対象数	回答数 回答率
131社	53社 40.5%

【お問い合わせ先】

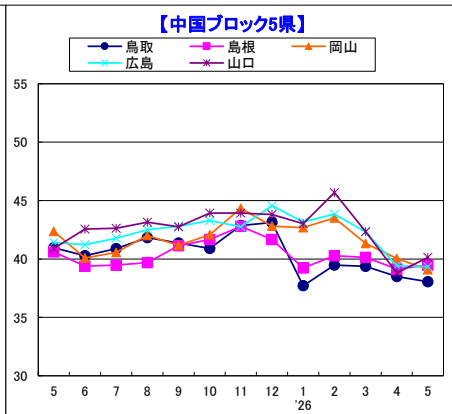
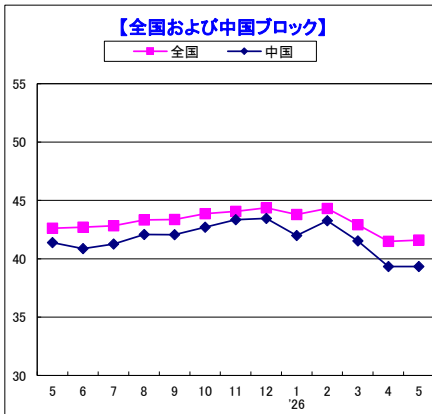
株式会社帝国データバンク 鳥取支店
〒680-0846 鳥取市扇町115-1
鳥取駅前第一生命ビル 3F
TEL 0857-23-5231(代)

TDB景気動向調査(中国ブロック・島根県)

—2026年5月調査—

2026年6月3日

景気DI=39.5		前月比+0.4	3カ月ぶりに回復
景気DI	「島根」の景気DIは前月比0.4ポイント増の39.5となり、3カ月ぶりに回復した。『中国』は「島根」「山口」以外の3県が悪化し、DIは39.3と前月比横ばいとなった。都道府県順位は前年同月30位から27位に上昇した。		
規模別DI	「中小企業」が前月比0.5ポイント増の39.7となったが、そのうち「小規模」が37.9と同0.8ポイント悪化した。「大企業」は36.1で同2.8ポイント悪化し、5カ月連続の30台となった。規模にかかわらず2カ月連続して30台となったが、特に「大企業」の景況感の悪化が目立つ。		
業界別DI	前月と比較可能な10業界中、2業界が改善、3業界が横ばい、5業界が悪化した。『製造』が前月比4.6ポイント改善の40.7となり、2024年8月以来、1年9カ月ぶりに40台に回復した。一方、『運輸・倉庫』は同2.8ポイント悪化の25.0となり、2カ月連続して20台となった。		
先行き見通しDI	「3カ月後」は38.9(前月38.4)、「6カ月後」は38.6(同39.9)、「1年後」は41.2(同43.1)となった。「3カ月後」の見通しのみ前月を0.5ポイント上回ったが、その後の見通しは「6カ月後」が1.3ポイント、「1年後」が1.9ポイント、前月から減少するなど、先行きの見通しは弱い。		
概況	「島根」の景気DIは3カ月ぶりに改善した。しかし、規模別では「大企業」「中小企業」にかかわらず30台の水準が続き、10業界中6業界で30台もしくは20台にとどまるなど、全体的な水準の低下が目立つ。企業からの声では、「資材の確保が不安定な状態で、諸々の資材も軒並み値上げを突きつけられている」(製造)、「商品の仕入価格、資材価格上昇が相次ぎ、利益が圧迫される状態になってきている」(卸売)、「中東情勢が早期に解決しない限り先は見通せない」(製造)など、景気的不安定感、先行きの不透明感が強まっている。		



【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数 (%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
鳥取	38	(24)	53 40.5	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	38.1	▲0.4	39.6	40.9	42.5
島根	27	(30)	95 47.0	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	39.5	0.4	38.9	38.6	41.2
岡山	31	(14)	148 38.9	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	39.1	▲0.9	40.1	40.4	41.3
広島	30	(20)	233 42.4	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	39.3	▲0.1	38.8	39.7	41.8
山口	22	(27)	115 36.2	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	40.1	1.3	40.3	41.7	44.6
中国	8	(6)	644 40.8	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	39.3	0.0	39.5	40.2	42.2
全国			10,521 46.2	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	41.6	0.1	41.6	42.0	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(島根県)】

	回答数	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
農・林・水産	1	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	16.7	33.3	33.3	33.3	50.0	16.7	50.0	50.0	50.0
金融	1		16.7						50.0	33.3	50.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3
建設	13	43.6	36.1	42.3	42.3	42.3	37.9	45.2	44.4	41.7	40.3	43.6	37.9	37.2	▲0.7	37.2	38.5	38.5
不動産	1	50.0	66.7	50.0	50.0	66.7	66.7	50.0	33.3	50.0	33.3	50.0	50.0	50.0	0.0	16.7	16.7	16.7
製造	27	36.3	35.6	36.4	36.2	37.9	38.9	36.6	38.3	36.0	38.3	35.2	36.1	40.7	4.6	41.4	40.1	43.2
卸売	22	46.4	40.7	39.7	42.4	41.3	41.3	44.0	39.3	40.2	40.6	39.5	38.1	35.6	▲2.5	37.9	38.6	44.7
小売	10	33.3	33.3	34.8	31.7	33.3	40.5	34.7	31.7	31.8	33.3	38.3	37.9	33.3	▲4.6	28.3	28.3	31.7
運輸・倉庫	2	36.7	55.6	50.0	38.9	41.7	33.3	41.7	41.7	44.4	54.2	45.8	27.8	25.0	▲2.8	25.0	33.3	50.0
サービス	17	44.1	47.1	44.1	45.1	49.0	51.0	54.6	51.6	45.6	43.8	48.9	50.0	49.0	▲1.0	47.1	44.1	42.2
その他	1	33.3		33.3	33.3				33.3		33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(島根県)】

	回答数 (%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
大企業	6 6.3	41.7	44.4	43.3	43.3	43.3	33.3	47.2	47.2	37.5	38.9	36.1	38.9	36.1	▲2.8	41.7	38.9	38.9
中小企業	89 93.7	40.5	39.1	39.3	39.5	41.0	42.2	42.5	41.3	39.4	40.4	40.4	39.2	39.7	0.5	38.8	38.6	41.4
(うち小規模)	33 34.7	40.4	37.8	38.0	38.3	39.2	42.7	40.4	39.6	34.3	37.5	34.7	38.7	37.9	▲0.8	37.9	37.9	37.4
格差(大企業-中小企業)		1.2	5.3	4.0	3.8	2.3	▲8.9	4.7	5.9	▲1.9	▲1.5	▲4.3	▲0.3	▲3.6	▲3.3	2.9	0.3	▲2.5

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(島根県)】

期間	2026年5月18日～5月31日
方法	インターネット調査
対象数	回答数 回答率
202社	95社 47.0%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 松江支店
〒690-0003 松江市朝日町477-17
松江SUNビル5階
TEL 0852-21-2775(代)

TDB景気動向調査(中国ブロック・岡山県)

—2026年5月調査—

2026年6月3日

景気DI=39.1		前月比 ▲ 0.9	3カ月連続悪化、40を下回るのは4年8カ月ぶり
景気DI	「岡山」の景気DIは、前月比0.9ポイント減の39.1となり、3カ月連続で悪化した。DIが40を割り込むのは2021年9月(39.2)以来、4年8カ月ぶりとなった。『全国』より2.5ポイント低く、6カ月連続で『全国』を下回り、都道府県別順位は前月の23位から31位へ、中国5県では1位から4位へ後退。		
規模別DI	「大企業」は前月比0.2ポイント増の44.2となり、3カ月ぶりに改善した。「中小企業」は同1.2ポイント減の38.0となり、3カ月連続で悪化、うち「小規模企業」も同2.0ポイント減の35.7となり、3カ月連続で悪化した。12カ月連続で「大企業」が「中小企業」を上回り、格差は4.8から6.2に拡大。		
業界別DI	9業界中、「悪化」が5業界、「改善」が2業界、「横ばい」が2業界だった。『建設』は3カ月ぶりに改善したものの、2カ月連続で40を下回った。『運輸・倉庫』は前月比5.5ポイント減、『小売』は同4.5ポイント減と大幅に悪化した。『サービス』も悪化し、2023年1月(45.8)以来の低水準となった。		
先行き見通しDI	「3カ月後」は前月比0.2ポイント増の40.1となり4カ月ぶりに改善した。「6カ月後」は同0.5ポイント増の40.4となり4カ月ぶりに改善した。「1年後」は同1.0ポイント減の41.3となり4カ月連続で悪化した。短期的にはやや改善傾向がみられるが、中東情勢の影響などで先行き不透明な状況がうかがえる。		
概況	「岡山」の景気DIは、前月比0.9ポイント減の39.1となり、3カ月連続で悪化し、4年8カ月ぶりに40を下回った。業界別では『小売』『運輸・倉庫』『サービス』など5つの業界が悪化した。特に『サービス』はコロナ禍からの回復による人手不足が表面化した2023年1月以来の低水準となった。中東情勢の悪化による石油製品の価格高騰や調達面への影響に直面するなか、金利上昇による企業経営への影響を危惧する声も多く聞かれ、経営環境は一層厳しさを増すことが懸念されるため、景気回復にはしばらく時間を要するであろう。		

【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位の)	回答数 (%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
鳥取	38	(24)	53 40.5	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	38.1	▲ 0.4	39.6	40.9	42.5
島根	27	(30)	95 47.0	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	39.5	0.4	38.9	38.6	41.2
岡山	31	(14)	148 38.9	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	39.1	▲ 0.9	40.1	40.4	41.3
広島	30	(20)	233 42.4	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	39.3	▲ 0.1	38.8	39.7	41.8
山口	22	(27)	115 36.2	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	40.1	1.3	40.3	41.7	44.6
中国	8	(6)	644 40.8	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	39.3	0.0	39.5	40.2	42.2
全国			10,521 46.2	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	41.6	0.1	41.6	42.0	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(岡山県)】

	回答数	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
農・林・水産	2	50.0	58.3	25.0	50.0	44.4	50.0	44.4	38.9	38.9	33.3	33.3	38.9	50.0	11.1	50.0	50.0	50.0
金融	1	38.9	38.9	41.7	33.3	50.0	41.7	44.4	41.7	33.3	38.9	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	16.7	16.7
建設	22	41.7	39.9	39.1	40.6	41.7	40.6	43.9	42.7	38.9	41.0	40.2	32.7	37.1	4.4	35.6	34.1	36.4
不動産	7	44.4	36.1	33.3	38.9	30.0	40.0	36.7	38.9	45.2	40.5	41.7	41.7	31.0	▲ 10.7	33.3	28.6	31.0
製造	38	34.8	34.1	37.6	37.1	36.5	40.3	42.3	39.9	42.0	41.9	39.7	37.7	37.7	0.0	37.7	43.4	44.3
卸売	31	44.4	37.1	40.3	39.7	39.8	43.3	44.6	40.9	42.2	44.3	38.5	40.6	39.8	▲ 0.8	39.2	39.2	39.8
小売	11	42.2	40.7	39.2	45.2	42.1	35.3	39.2	42.2	38.9	41.1	44.0	40.9	36.4	▲ 4.5	40.9	40.9	40.9
運輸・倉庫	6	38.1	43.8	35.2	33.3	33.3	35.7	40.0	38.1	36.1	41.7	33.3	36.1	30.6	▲ 5.5	33.3	30.6	30.6
サービス	30	51.6	49.5	50.6	51.4	50.0	49.0	52.3	51.6	50.0	51.1	48.9	49.4	45.6	▲ 3.8	49.4	47.2	47.8
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(岡山県)】

	回答数 (%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
大企業	26 17.6	41.7	42.9	43.6	43.8	43.5	42.9	48.1	44.6	45.1	48.8	45.1	44.0	44.2	0.2	44.2	46.2	47.4
中小企業	122 82.4	42.5	39.5	40.0	41.7	40.7	41.9	43.6	42.4	42.2	42.4	40.5	39.2	38.0	▲ 1.2	39.2	39.2	40.0
(うち小規模)	50 33.8	39.3	35.6	35.7	38.7	36.6	38.7	40.8	39.8	40.2	40.5	38.9	37.7	35.7	▲ 2.0	38.0	38.3	40.3
格差(大企業-中小企業)		▲ 0.8	3.4	3.6	2.1	2.8	1.0	4.5	2.2	2.9	6.4	4.6	4.8	6.2	1.4	5.0	7.0	7.4

※(%)は構成比

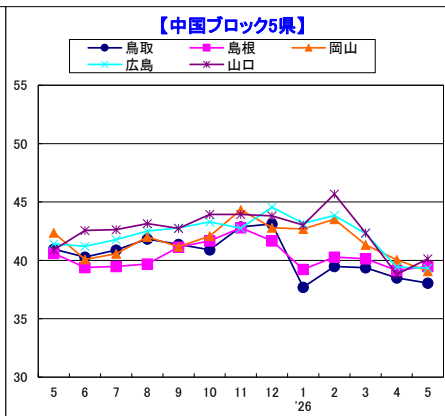
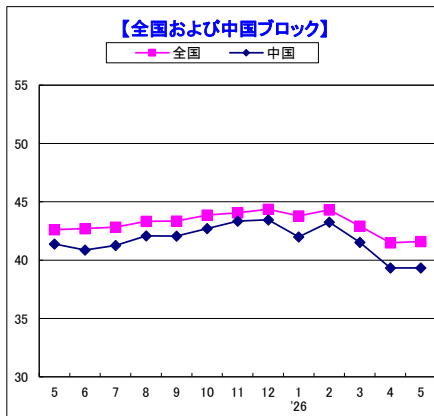
※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(岡山県)】

期間	2026年5月18日～5月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
380社	148社	38.9%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 岡山支店
〒700-0815
岡山市北区野田屋町2-10-25
TEL 086-224-4681(代)

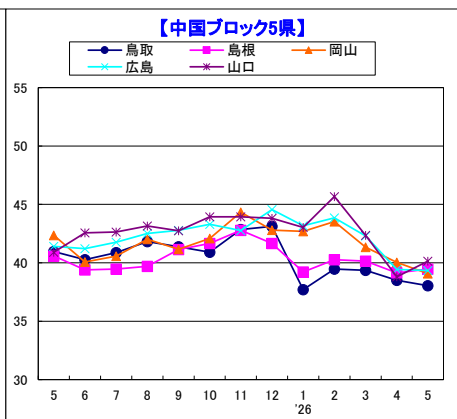
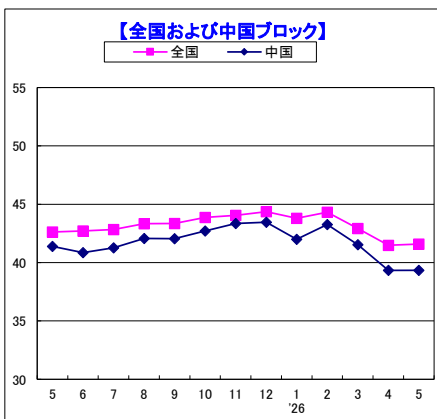


TDB景気動向調査(中国ブロック・山口県)

—2026年5月調査—

2026年6月3日

景気DI=40.1	前月比+1.3	3カ月ぶりに改善
景気DI	「山口」の景気DIは、前月比1.3ポイント改善の40.1と3カ月ぶりに前月を上回った。都道府県順位は22位(前月は34位)と上昇し、『全国』41.6との比較では1.5ポイント下回った。なお、前年同月(40.9)との比較では0.8ポイント下回り、3カ月連続で悪化となった。	
規模別DI	「大企業」は前月比4.4ポイント低下の40.0と3カ月連続で悪化した。『中小企業』は同2.3ポイント改善の40.2、「小規模企業」は同2.9ポイント改善と3カ月ぶりに改善した。「大企業」と「中小企業」の差は-0.2と3カ月ぶりに「中小企業」が「大企業」を上回った。	
業界別DI	『サービス』は前月比7.3ポイント増と大きく改善し、『不動産』は5カ月ぶり、『製造』『卸売』は3カ月ぶりに改善したが、『不動産』は20台、『製造』は30台と低水準にある。『建設』は3カ月連続で悪化し30台となり、『小売』も2カ月連続で悪化し30台にとどまった。『農・林・水産』『運輸・倉庫』も悪化した。	
先行き見通しDI	3カ月後が40.3(前月38.4)、6カ月後は41.7(同41.0)、1年後は44.6(同44.9)と3カ月後と6カ月後は前月より改善し、1年後は前月より悪化しているが、先行きについては改善の見通しにある。業界別では『サービス』が先行き悪化の見通しにあるが、その他の業界では改善の見通しを示している。	
概況	「山口」の景気DIは40.1と前月より1.3ポイント改善し、3カ月ぶりに前月を上回ったが、前年同月との比較では3カ月連続で悪化した。『建設』では「中東情勢により石油化学製品関連の資材が入手困難である」との声があり、各業界で中東情勢による影響で石油化学製品の価格高騰、供給不安に関するコメントが多く寄せられている。また、受注自体は好調であっても、コストや人件費の上昇により収益に結び付いていない状況が続いている。更に供給不足に伴う物価高が家計を圧迫し消費抑制にもつながり、今後の景気の後退が懸念される。	



【県別景気DI】

	順位	(前年同月順位)	回答数	(%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
鳥取	38	(24)	53	40.5	41.0	40.3	40.9	41.8	41.4	40.9	42.9	43.1	37.7	39.5	39.4	38.5	38.1	▲0.4	39.6	40.9	42.5
島根	27	(30)	95	47.0	40.6	39.4	39.5	39.7	41.1	41.7	42.8	41.7	39.2	40.3	40.1	39.1	39.5	0.4	38.9	38.6	41.2
岡山	31	(14)	148	38.9	42.4	40.1	40.6	42.0	41.2	42.1	44.3	42.8	42.7	43.5	41.3	40.0	39.1	▲0.9	40.1	40.4	41.3
広島	30	(20)	233	42.4	41.4	41.2	41.8	42.5	42.8	43.3	42.8	44.6	43.2	43.8	42.3	39.4	39.3	▲0.1	38.8	39.7	41.8
山口	22	(27)	115	36.2	40.9	42.6	42.6	43.2	42.7	43.9	43.9	43.8	43.0	45.7	42.3	38.8	40.1	1.3	40.3	41.7	44.6
中国	8	(6)	644	40.8	41.4	40.9	41.3	42.1	42.1	42.7	43.3	43.5	42.0	43.3	41.5	39.3	39.3	0.0	39.5	40.2	42.2
全国			10,521	46.2	42.6	42.7	42.8	43.3	43.4	43.9	44.1	44.4	43.8	44.3	42.9	41.5	41.6	0.1	41.6	42.0	43.7

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『中国』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(山口県)】

	回答数	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
農・林・水産	4	50.0	54.2	50.0	41.7	46.7	58.3	50.0	58.3	50.0	50.0	50.0	50.0	33.3	▲16.7	33.3	41.7	41.7
金融	0																	
建設	24	39.6	43.8	43.1	47.0	44.7	46.0	46.7	45.4	45.7	48.8	44.2	43.7	38.9	▲4.8	41.7	40.3	43.8
不動産	3	25.0	25.0	25.0	27.8	27.8	33.3	27.8	33.3	33.3	33.3	27.8	22.2	27.8	5.6	33.3	33.3	33.3
製造	29	33.8	35.8	36.1	39.8	36.5	39.0	38.0	38.6	38.7	42.8	38.3	32.8	39.7	6.9	39.7	42.5	46.0
卸売	28	43.5	43.1	45.2	42.2	43.3	46.0	44.8	46.2	44.0	46.0	42.4	39.2	40.5	1.3	38.7	42.3	45.2
小売	6	43.9	40.5	38.9	43.3	45.2	45.8	50.0	43.3	36.1	40.5	46.7	36.1	33.3	▲2.8	33.3	33.3	38.9
運輸・倉庫	4	41.7	50.0	46.7	41.7	54.2	50.0	50.0	46.7	47.2	53.3	43.3	45.8	41.7	▲4.1	41.7	41.7	45.8
サービス	17	49.1	50.0	50.0	49.2	47.5	44.1	47.5	45.0	46.0	47.1	47.2	40.7	48.0	7.3	47.1	46.1	47.1
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(山口県)】

	回答数	(%)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
大企業	15	13.0	44.0	45.5	44.0	50.0	47.2	50.0	46.9	46.5	46.3	49.1	47.9	44.4	40.0	▲4.4	40.0	42.2	46.7
中小企業	100	87.0	40.5	42.3	42.5	42.2	42.0	43.1	43.5	43.4	42.5	45.1	41.5	37.9	40.2	2.3	40.3	41.7	44.3
(うち小規模)	42	36.5	37.6	40.4	37.5	38.8	40.7	40.3	42.4	41.7	41.9	43.8	39.3	34.8	37.7	2.9	37.3	38.1	39.3
格差(大企業-中小企業)			3.5	3.2	1.5	7.8	5.2	6.9	3.4	3.1	3.8	4.0	6.4	6.5	▲0.2	▲6.7	▲0.3	0.5	2.4

※(%)は構成比

※「格差(大企業-中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(山口県)】

期間	2026年5月18日～5月31日		
方法	インターネット調査		
対象数	回答数	回答率	
318社	115社	36.2%	

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 山口支店
〒754-0021
山口市小郡黄金町8-3
TEL 083-974-5550(代)